

小児科 研修登録医プログラム 4

プログラム名：小児感染症の診断と治療

目 標：

- 1) 小児感染症の専門医による診断法を修得する
- 2) 小児感染症に関する最新の知見を修得する
- 3) 小児感染症の専門医による治療法を修得する
- 4) 小児感染症の検査（各種培養検査、迅速抗原検査、塗抹鏡検検査）が実施でき、結果の解釈ができる
- 5) 感染症治療のインフォームドコンセントが実施できる
- 6) 抗菌薬による感染症治療の指導ができる

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（9日間）・任意に設定できる
- 2) 指 導 医：長澤耕男（助教、小児科／小児科専門医、感染症専門医、抗菌化学療法認定医、小児感染症指導医、インфекションコントロールドクター）
- 3) 募集定員：同一時期に2名まで
- 4) 研修内容：
 - ① 小児科外来にて発熱を主訴とした患児の診断、治療方針の決定に参加する
 - ② 指導医による感染症に関する基本事項（診断、治療など）及び最新の知見に関する講義をうける
 - ③ 小児感染症に関する最新の情報を文献検索して報告する 小児科外来、病棟にて各種培養検査、迅速抗原検査、塗抹鏡検検査に参加する
 - ④ 小児感染症の患児のケースレポートを書く
 - ⑤ 毎回研修終了に際して指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックをうける

5) スケジュール

No	日時	研修項目	指導医	場所
1	月～金	オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など	長澤耕男	カンファレンスルーム、 外来、病棟
2	火	外来・病棟診療参加、フィードバック、症 例検討会参加	長澤耕男	カンファレンスルーム、 外来、病棟
3	月～金	小児感染症に関する基本事項（病因、診 断、治療など）及び最新の知見に関する講 義	長澤耕男	カンファレンスルーム
4	火	外来・病棟診療参加、フィードバック、症 例検討会参加	長澤耕男	カンファレンスルーム、 外来、病棟
5	月～金	小児感染症の検査（各種培養検査、迅速抗 原検査・塗抹鏡検検査）に関する講義	長澤耕男	カンファレンスルーム
6	火	外来・病棟診療参加、フィードバック、症 例検討会参加	長澤耕男	カンファレンスルーム、 外来、病棟
7	月～金	小児感染症治療の実際についての講義	長澤耕男	カンファレンスルーム
8	火	外来・病棟診療参加、フィードバック、症 例検討会参加	長澤耕男	カンファレンスルーム、 外来、病棟
9	火、金	試験、修了認定	長澤耕男	カンファレンスルーム、 外来

評 価：

- 1) MCQ（プレ・ポストテスト形式）
- 2) ポートフォリオ（講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導
医による口頭試問）
- 3) 実地試験（外来での小児感染症患児の診療を指導医が評価）

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する